

No. 68

2019年1月1日

いい旅



いい仲間

発行所：観光庁長官登録旅行業 84号

(株)富士国際旅行社

編集者：「いい旅いい仲間」編集委員会

〒160-0022 東京都新宿区  
新宿2丁目11-7 第33宮庭ビル4階  
TEL：03-3357-3377 FAX：03-3357-3317  
E-mail：henshu@fits-tyo.com  
URL：www.fits-tyo.com  
印刷：光陽メディア 発行部数：25,000部

新年あけましておめでとうございます

本年もよろしくお願いたします



富士国際旅行社 社員一同



## 一 経営理念 一

富士国際旅行社は、旅行業務をつうじ、平和な世界、  
民主的な社会の実現に貢献し  
健康で文化的な旅行・レジャーの発展をめざします。

### *Peace Green Humanity*

戦争のない、地球環境や弱者の生命や権利が守られる世界をめざします。  
平和、環境保護、人権福祉の事業や運動を応援します。  
戦争、環境、福祉、教育をテーマとする視察や見学を提案します。

### 旅は

うるおいのある暮らしと、活力のある仕事と暖かい家庭を生み出し  
人と人の新しいネットワークをつくります。

旅は、平和で、豊かで、文化的な社会を育みます。  
富士国際旅行社は、そんな旅づくりのお手伝いをします。

八十の正業が社員に毎月3000円を支払っている。しかも管理職を除けば有給は100%だ（日本の有休取得率の2割程度）。高6週間まで給料が出るので、日本と違って休日から有給休暇を取るということ

に担当してくれる人さえいれば、全員が交代で休むので妬みもなげなげなドイツ人は毎年約150日

### 「なぜドイツ人はこんなに働くのか」というための合意とは

「なぜドイツ人はこんなに働くのか」という合意とは、経済が回るのでしょ

「経済が回るのでしょか？」という疑問がある。もちろん日独の企業文化や商業習慣の間には違いがある。このため、100%日本に移植することは難しい。ドイツ人たちの働き方や法制度には大きな違いがあると考

えている理由の1つは、社会の中



を超える労働は法律で厳しく禁止されている。 (筆者撮影)

## Book Guide

### 「5時に帰るドイツ人、5時から頑張る日本人 ドイツに27年住んでわかった 定時に帰る仕事術」

(熊谷徹 SB新書 定価 864円)



安倍政権が最重要施策のひとつに掲げている「働き方改革」。その狙いは、日本のビジネスパーソンの長時間労働にメスを入れ、生産性を向上させること。この点で日本の先を行くのがドイツです。ヨーロッパの経済大国として、経済を引っ張るドイツ。日本より労働時間が短く、生産性は高い。なぜ、これが可能になったのか。「この国のサラリーマンたちの労働時間の短さと、休暇の長さには驚嘆させられる」という在独ジャーナリストの著者が、その秘密を解き明かします。

### 「食にまつわる 55 の不都合な真実」

(金丸弘美 ディスカヴァー携書 定価 1,000円)

#### 食にまつわる 55 の不都合な真実



日本人の30代、40代男性は31%が肥満、小学生の約6割がアレルギー体質、東京都の食料自給率は1%。もし食料輸入が止まったら、卵や肉は10日に1食！食料が身近にたくさんあるのに、食べているのは海外のもの。しかも、どこでだれが作ったものなのか、その安心性もわからない。グローバル化によって、安価な食料が輸入されるようになった半面、食生活の劣化が進行し、日本の「食」の安全が脅かされている現状を、55の素朴な疑問を取り上げて提示する。